吉田地区まちづくり協議会だより

発行　令和7年3月
吉田地区まちづくり協議会

第27号



吉田小学校・新吉中学校はどうなる？？
吉田小学校がなくなるかも！！



笠岡市教育委員会　笠岡市立小・中学校の学校規模適正化計画書（案）より

笠岡市立小・中学校規模適正化計画の改訂（案）の意見交換会が、１月１０日（金）に吉田公民館で開催されました。吉田小の児童数が急激に減少していることは、まち協だよりの前号（６年１２月号）でお知らせした通りです。学校規模については、小学校では複式学級の解消、中学校ではクラス替えが可能な１学年複数学級確保できることを考慮して学校規模適正化を計画していると説明されました。意見交換会で示された計画案では、児童生徒数の減少により、北部地区（吉田・新山・北川）の小学校中学校の配置についても検討が必要な事態となっていると説明されました。

吉田小では、早ければ令和８年度にも複式学級が発生します。北川小も８年から複式学級が発生し、すでに複式学級のある新山小では完全複式学級（１年から６年まで複式学級）が始まります。

今回の意見交換会では、令和９年度から吉田小を新山小に統合し令和１２年には北川小も統合して、北部地区の小学校３校を新山小１校に統合する案が示されました。新吉中についても令和１７年度から新吉中・金浦中・笠岡西中を統合する案が示されました。この計画案は、１月２７日の市議会全員協議会に示され、２月中にパブリックコメントが実施され２４年度中に計画決定される予定です。

平成２６年に策定された規模適正化計画では、吉田小に新山小を統合する計画が示されていました。令和２年の計画改訂では、新吉中ブロックで施設一体型小中一貫校を新吉中の場所に開設する構想が示されていましたが、今回の計画改訂案では施設一体型小中一貫校の整備の必要性も将来の検討課題となりました。今まで市教委から示されていた北部３地区の学校規模適正化計画は、大きく変更されることになります。

今回の規模適正化計画では、２年後には吉田小学校はなくなります。これから、統合に向けた保護者や地域住民と教育委員会の協議が始まります。吉田小学校の存続は、吉田地区のこれからのまちづくりに大きく影響してきます。吉田の未来の姿を考える時、これからは吉田小学校がないことを前提に考えないといけなくなります。

吉田小学校の統合による廃校が示された今回の学校規模適正化計画を、小中学校の保護者だけでなく吉田地区住民の皆様全員で、関心を持って考えていただきたいと思います。吉田の子ども達のこれからの教育に対する思いを、これから始まる教育委員会と地域住民や保護者との協議の場で、是非教育委員会に届けてください。

吉田地区まちづくり活動支援事業

　吉田地区まちづくり協議会では、吉田地区内の自治組織、各種団体が行う地域の活性化・環境維持・福祉につながる活動に支援しています。
　昨年末から今年にかけても、住民参加のいろいろな活動が行われ、まちづくり協議会が支援しました。

災害時を想定した料理教室（関戸自治会）



地区内道路清掃活動（吉田西長楽会）



地区内大掃除（関戸団地自治会）



田平大師花壇整備



尾坂バス停花壇整備（尾坂白寿会）



　４月からの新年度で新しい活動の提案がありましたら、まちづくり協議会事務局まで、どんどん持ち込んで下さい。
　新しい活動の提案だけでなく、これからの吉田地区のまちづくり計画に対するご意見をお寄せください。

吉田地区まちづくり協議会

〒714-0011 岡山県笠岡市吉田2169-3　笠岡市吉田文化会館内
TEL/FAX 0865-75-0370
e-mail　yosidatp@mx1.kcv.ne.jp

○事務所開所時間
毎週**火**曜日　15:00～17:00
毎週**木**曜日　15:00～17:00
※祝祭日はお休みです。